

建立
900年

特別展

中尊寺 金色堂

SPECIAL EXHIBITION
THE GOLDEN HALL OF CHUSON-JI TEMPLE
CELEBRATING THE 900th ANNIVERSARY OF ITS CONSTRUCTION

国宝・中尊寺金色堂は、天治元年(1124)藤原清衡(1056~1128)によって建立された東北地方現存最古の建造物です。中尊寺金色堂の建立900年を記念して開催する本展では、堂内で最も重要な中央壇に安置される国宝の仏像を紹介するとともに、8KCGにより金色堂を原寸大で大型ディスプレイに再現します。世界遺産にも登録される平泉の文化遺産の粋をどうぞお楽しみください。



みどころ

1 初めて中央壇上の 国宝仏像11体が そろって展示

金色堂内に設けられた3つの須弥壇しゆみだん。その内部に置かれた棺それぞれにいまも遺体が納められています。中央壇内部に眠るのが、奥州藤原氏初代にして金色堂を建立した藤原清衡と考えられています。本展ではこの金色堂の須弥壇のうち、最も重要といえる中央壇に安置される国宝の仏像11体すべてを展示します。中央壇にある仏像がそろって寺外で公開されるのは初めてのことです。あわせて、かつて金色堂内を荘厳していた工芸品の数々をご紹介します。

みどころ

2 超高精細な8KCGで 実物大の金色堂を 大型ディスプレイ上に再現

金色堂と壇上の仏像をはじめとする堂内空間の8K画像データを活用した高精細CG(8KCG)により、幅約7mの大型ディスプレイ上に原寸大の金色堂を再現します。上野に金色堂がやってくるといっても過言ではありません。8KCGはNHKと東京国立博物館が共同で開発した超高精細なデジタルアーカイブの手法で、まるで実物を写し取るように文化財を記録します。900年間祈りがささげられてきた黄金に輝く空間を、迫力ある美しい映像で体験できる大変貴重な機会です。



※イメージ

[開館時間] 午前9時30分～午後5時 ※入館は閉館の30分前まで
[休館日] 月曜日、2月13日(火) ※ただし、2月12日(月・休)、3月25日(月)は開館
[主催] 東京国立博物館、中尊寺、NHK、NHKプロモーション、
独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁
[後援] 天台宗、岩手県、平泉町
[協賛] SGC、光村印刷

お問い合わせ先 | 050-5541-8600(ハローダイヤル)
公式サイト | <https://chusonji2024.jp/>



令和5年度日本博2.0事業(委託型)

TNM 東京国立博物館 TOKYO NATIONAL MUSEUM 本館 特別5室 [上野公園]

〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9
東京国立博物館ウェブサイト <https://www.tnm.jp/>
交通 | JR上野駅公園口・鶯谷駅南口より徒歩10分、東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅、千代田線根津駅、京成電鉄京成上野駅より徒歩15分
※展示作品、会期、開館時間、休館日、入館方法等については今後の諸事情により変更する場合があります。※観覧料等の情報は、確定し次第、展覧会公式サイト等でお知らせします。

